

# 前半だけで4失点 三冠の夢絶たれる

## 駒澤大学2-5筑波大学

絶望感を隠せず、倒れこむイレブン (撮影：白瀬忠意)

11月6日 13:50 赤羽スポーツの森公園競技場

駒大 2 (0-4) 5 筑波大  
(4位) (2-1) (2位)

得点者 (アシスト)

[駒]66分: 藁(林堂) [筑]2分: 上村(不老)  
[駒]76分: 酒井(大塚) [筑]20分: 赤崎(谷口)  
[筑]29分: 森谷  
[筑]44分: 森谷  
[筑]78分: 森谷

### KOMAZAWA

GK①岡 大生(4)  
DF②酒井隆介(4)  
DF⑥金 正也(4)  
DF④林堂 眞(3)  
DF③亀井秀将(4)  
MF⑧笠井雄太(4)  
MF⑩碓井鉄平(1)  
(64分)⑤山崎紘吉(3)  
MF⑦金久保 彩(4)  
MF⑪湯澤洋介(2)  
(73分)⑩濱田 宙(3)  
FW⑨藁 佑喜(4)  
FW⑫山本大貴(1)  
(71分)⑦大塚涼太(4)

### S U B

GK⑫井指隆範(4)  
MF⑬佐光 塁(4)  
MF⑮奥村 情(2)  
MF⑯佐藤 良(4)

### MANAGER

秋田浩一

### TSUKUBA

GK①三浦雄也(3)  
DF③須藤壮史(4)  
DF⑦原田圭輔(4)  
DF⑫不老祐介(2)  
DF⑯今井 純(2)  
MF⑧八反田康平(3)  
MF⑨森谷賢太郎(4)  
MF⑳ 谷口彰悟(1)  
MF㉑上村 岬(1)  
FW⑭曾我敬紀(2)  
(86分)⑬山越享太郎(2)  
FW㉒赤崎秀平(1)

### S U B

GK⑬乗松翔真(3)  
DF④鳥羽亮佑(3)  
DF⑪八田康平(1)  
MF⑤田中雅士(4)  
MF⑥長沼恭平(4)  
FW⑰瀬沼優司(2)

### MANAGER

風間八宏

[シュート]12:20 [GK]9:11 [CK]3:3 [直接FK]20:26  
[間接FK]3:6 [PK]0:1 [主審]金井清一

警告(C)/退場(S)

[駒]10分: 金久保 彩(C) [駒]45分: 赤崎秀平(C)  
[駒]32分: 金久保 彩(C)  
[駒]32分: 金久保 彩(S)  
[駒]82分: 酒井隆介(C)  
※データの左側が駒大

### 価値ある2得点も・・・

#### 残すはインカレへの道

前節5発快勝で逆転優勝を目指す駒大と、インカレ出場を確実にしたい筑波大の一戦は、試合開始早々に動き出す。

「先制点はあっち(筑波大)が上手かった。」と秋田浩一監督が語ったのは開始直後の2分、左サイドを崩されると、最後は頭に合わせられ早くも先制を許してしまう。気持ちを切り替えまずは追い付きたい駒大だったが、依然試合の流れは筑波大ペース。すると20分にもパス回しから崩され追加点を奪われてしまう。まずは1点返したい駒大は26分、前節ハットトリックの活躍を見せた山本がシュートを放つも、相手GKのファインセーブによって阻まれる。逆に29分にも、ミドルシュートでの追加点を許してしまうと続く32分、金久保がこの日2枚のイエローカードで退場を余儀なくされる。

1人少ない中での戦いが始まると前半終了直前の44分、フリーキックを直接決められ、数的不利な上に4点ビハインドの状況で前半を折り返す。

後半に入り早く追いつきたい駒大だったが、またも筑波大にペースを握られてしまう。しかし64分

山崎を投入し流れを変えると直後の66分、FKのチャンスでキッカーは林堂。「速いボールを入れれば何か起きると思った。」と語った林堂のパスに対し、藁が走り込み、冷静に合わせ1点を詰める。その後さらに、大塚と濱田を立て続けに投入し、サイドDFでプレーしていた酒井をFWに置くなど逆転を狙うと76分、またも林堂からのFKを主将の金が落とし大塚が体を張ると、最後は酒井の「なんとしても点をとるという気持ちだった」と語った、4戦連続となる得点で2点差へと詰め寄る。

これで試合の流れを掴んだと思われた直後の33分、山崎のファールからPKを献上。これを決められ再び3点差へ。リーグ優勝のためにもその後猛攻を仕掛けるが、得点は変わらないまま無情にも試合終了のホイッスルが鳴り響く。

勝ち点を取り損ねた駒大はリーグ優勝を逃し、残すはインカレ争いとなった。(佐藤 亮)